

各 位

上 場 会 社 名 株式会社ジェイアイエヌ
(コード番号：3046 JASDAQ スタンダード)
代 表 者 代表取締役社長 田 中 仁
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 中 村 豊
管 理 本 部 長
電 話 番 号 TEL (03) 6406-0120 (代表)
U R L <http://www.jin-co.com>

不正アクセス (JINS オンラインショップ) に関する調査報告 (中間報告)

本件不正アクセスにつきましては、平成 25 年 3 月 15 日付「不正アクセスによるお客様情報流出の可能性に関するお知らせとお詫び」および、平成 25 年 3 月 17 日付「不正アクセス (JINS オンラインショップ) に関する最新状況のご報告」でご報告させていただいておりますが、その後の調査で判明いたしました最新情報等につき、下記のとおりご報告させていただきます。

記

1. 現在の状況

(1) 専門調査機関調査報告書の受領について

前回リリースでご報告させていただきましたとおり、本件不正アクセスに関しクレジット情報漏洩事案の専門調査機関である「Payment Card Forensics 株式会社 (以下、PCF 社といいます。)」へ調査を委託しておりましたが、平成 25 年 4 月 8 日 (月) 付で同社より最終調査報告書を受領いたしました。

(2) クレジットカード情報流出の可能性があるお客様の範囲について

当社オンラインショップは、サーバ内にお客様のクレジットカード情報を保有しないシステムで運用しておりました。PCF 社の最終調査報告書によりますと、同社による当社サーバのログ解析により、平成 25 年 3 月 6 日にバックドアプログラムが設置された痕跡、および第三者のサーバにクレジットカード情報が転送されるようにアプリケーションプログラムの改ざんが行われた痕跡が確認されました。その結果、本件不正アクセスによるクレジットカード情報が流出した可能性があるお客様の範囲が、平成 25 年 3 月 6 日から平成 25 年 3 月 14 日までの期間に、当社オンラインショップにおいて購入手続きをされたお客様 2,059 名であったことが判明いたしました。

当初の当社発表では、平成 25 年 2 月 6 日から平成 25 年 3 月 14 日までの期間に当社オンラインショップにおいて購入手続きをされたお客様 12,036 名を、情報流出の可能性のある最大範囲としてご報告させていただいております。

しかし、PCF 社の最終調査報告書より、当社オンラインショップの「支払方法選択画面」に入力されたクレジットカード情報が、3 月 6 日より前に流出した事実はないと判断いたしました。

(3) これまでにとったお客様への対応について

すでに、当初クレジットカード情報の流出の可能性がある旨ご報告させていただきました 12,036 名のお客様に対して、1,000 円分の QUO カードをご送付させていただき、旨ご連絡を差し上げ、順次送付手続きを開始しております。

また、各クレジット会社に対し、上記対象のお客様がクレジットカードの再発行を行われた場合の再発行手数料を当社において負担させていただき、旨の連絡を行っております。

2. 今後のスケジュール

(1) 事故調査委員会による調査の実施について

PCF 社による調査と並行し、本件不正アクセスによる情報流出の原因究明、責任の所在及び再発防止策の検証を客観的見地から行うべく、情報漏えい事故調査委員会（委員長 大井哲也弁護士（TMI 総合法律事務所））による調査・検証を鋭意進めております。

(2) オンラインショップの再開時期について

現在、オンラインショップの早期再開に向けて、システムの見直し、セキュリティの増強を行うとともに、一層のセキュリティに対する外部的信用を担保するため、PCF 社の協力のもとクレジットカード情報保護の国際的セキュリティ基準である「PCI DSS」の認証を取得すべく準備を進めております。現時点でのオンラインショップの再開時期は平成 25 年 6 月中を予定しております。

3. 業績への影響について

今回、クレジットカード情報の流出可能性の範囲が確定されたことを受け、現時点における本件不正アクセスによる損害を見積もりいたしました。当社業績への影響は軽微である見込みであります。なお、今後当社業績に大きな影響が生じる事態が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以 上